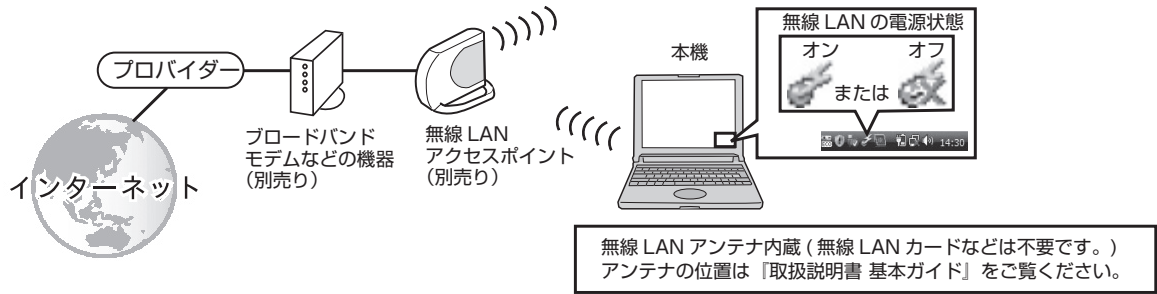
Panasonic®

取扱説明書 無線LAN接続ガイド

パーソナルコンピューター

品番 CF-Y7/CF-W7/CF-T7/CF-R7シリーズ

無線 LAN 接続のしくみ

無線 LAN アンテナ内蔵 (無線 LAN カードなどは不要です。)
アンテナの位置は『取扱説明書 基本ガイド』をご覧ください。

接続までの流れ

本書は、無線 LAN で初めてインターネットに接続するまでの手順を説明しています。無線 LAN アクセスポイントにセキュリティなどの設定をすでに行っている場合や複数のパソコンを接続する場合は、手順が異なります。

- 無線 LAN を使う前に(使用上のお願い)
- step1　必要なものを準備する
- step2　本機の無線 LAN の MAC アドレスを確認する
- step3　無線 LAN アクセスポイントと本機を接続する
- step4　無線 LAN アクセスポイントを設定する
- step5　LAN ケーブルを取り外す
- step6　インターネットの接続の設定をする
- step7　Internet Explorer の設定をする

無線 LAN サポート情報について
「http://askpc.panasonic.co.jp/wlan/index.html」にアクセスすると、最新の無線 LAN サポート情報が入手できます。
(2008 年 4 月 1 日現在)

松下電器産業株式会社　IT プロダクツ事業部
〒570-0021　大阪府守口市八雲東町一丁目10番12号

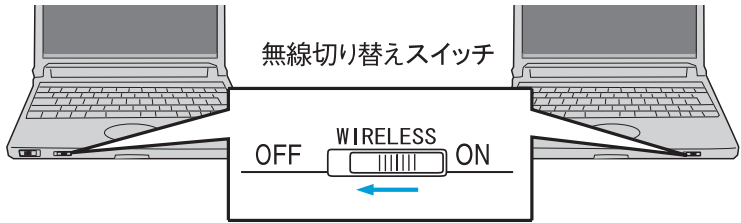
Printed in Japan
DFQX1818ZA SS0408-0

無線 LAN を使う前に(使用上のお願い)

航空機内や病院内などでは無線 LAN の電源をオフにしてください

無線切り替えスイッチを左(OFF 側)にスライドしてください。

CF-Y7/CF-W7/CF-T7 シリーズ　　CF-R7 シリーズ

無線切り替えスイッチ

屋外では IEEE802.11a を無効にしてください

IEEE802.11a(5.2GHz/5.3GHz 帯無線 LAN/J52、W52、W53)を使って屋外で通信を行うことは、電波法で禁止されています。無線 LAN の電源がオンの状態で本機を屋外で使用する場合(屋外の FREESPOT を利用する場合など)は、あらかじめ IEEE802.11a を無効に設定しておいてください。

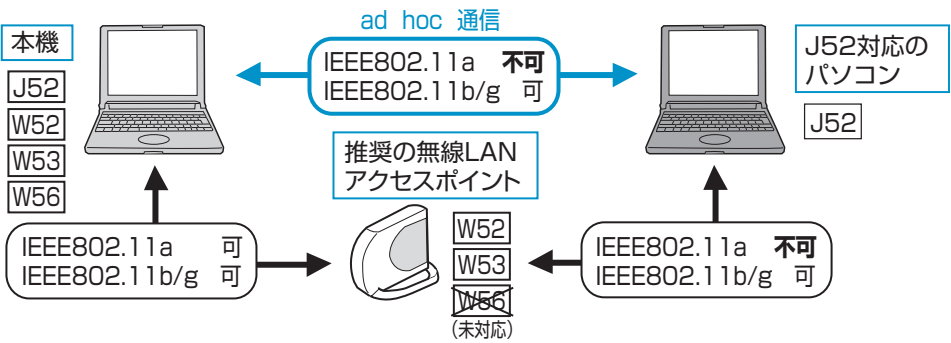
5.47GHz ～ 5.725GHz の周波数帯域 (W56) の屋外での使用については、電波法で禁止されていませんが(2007 年 1 月以降)、本機に搭載されている無線 LAN は W52/W53 でも送信を行うため、W56 も屋外では使用できません(推奨のアクセスポイント「WHR-AMPG」は W56 に対応していません)。

802.11a 有効(E)
802.11a 無効(D)
バージョン情報(V)
14:30

無線 LAN によるデータの傍受やハードディスク内への侵入に注意してください

無線 LAN をお使いの場合、ネットワークを経由して、ハードディスク内のデータを盗み見られたり、共有しているファイルなどにアクセスされるおそれがあります。
本書をお読みになり、セキュリティに関する設定(暗号化など)を行ってから、無線 LAN をお使いください。

IEEE802.11a の J52 のみに対応のパソコンとは ad hoc 通信ができません

「IEEE802.11a」対応の無線 LAN であっても、J52 にしか対応していない機器が存在します。
本機の無線 LAN は J52、W52、W53、W56 に対応していますが、J52 のみに対応しているパソコンとは ad hoc 通信モードでの接続ができません(IEEE802.11b/g での ad hoc 通信は可能です)。
本機は IEEE802.11n には対応していません。

2007 年 1 月の国内電波法改正によって、無線 LAN 規格「IEEE802.11a」が変わりました。以前からある規格に、W56 という規格が追加されました。
無線 LAN アクセスポイントの新規格への対応については、無線 LAN アクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。

step 1　必要なものを準備する

■無線 LAN アクセスポイント(別売り)

推奨品
株式会社バッファロー製
品番　WHR-AMPG

■プロバイダーへの入会手続き

回線の契約とプロバイダーへの入会は、別々に申し込みをする場合と、同時に申し込みをする場合があります。申込時に十分ご確認ください。
プロバイダーに入会する方法は、主に次の 2 とおりがあります。
- 書類に必要事項を記入して申し込む
- オンラインサインアップで申し込む

オンラインサインアップは、書類を送ってもらう必要がないので便利ですが、オンラインサインアップを始める前に次のものを用意しておく必要があります。
- モジュラーケーブル(別売り)
- 料金の引き落としに使うクレジットカード
- 筆記用具

オンラインサインアップの途中で、インターネットの接続に必要なアカウントやパスワードなどの重要な情報が表示されます。必ずメモを取ってください。

■インターネットに接続するための回線

無線 LAN によるインターネットを快適にお使いいただくには、ADSL やケーブルテレビ(CATV)、光ファイバー(FTTH)などのブロードバンド回線をお勧めします。

■ ADSL モデム / プロバイダー専用モデムなどの通信機器

契約したブロードバンド接続サービス会社にご確認ください。

本書では、推奨の無線 LAN アクセスポイントの場合を例にして、設定手順を説明します。
推奨以外の無線 LAN アクセスポイントをご使用の場合は、無線 LAN アクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。

step 2　本機の無線 LAN の MAC アドレスを確認する

無線 LAN アクセスポイントによっては、あらかじめ本機の無線 LAN の MAC アドレスを登録しておく必要があります。その場合は、無線 LAN アクセスポイントに付属の説明書に従って、無線 LAN の MAC アドレスを登録してください。本機の無線 LAN の MAC アドレスは、以下の手順で確認できます。

1. (スタート) -[すべてのプログラム]-[アクセサリ]-[コマンドプロンプト] をクリックする。
2. 「getmac/fo list /v」と入力し、Enter を押す。
   fo と list、list と /v の間には、半角スペースを入れてください。
   「ワイヤレス ネットワーク接続」の「物理アドレス」と表示された行の 12 けたの英数字が本機の無線 LAN の MAC アドレスです。
3. MAC アドレスをメモしてから、「exit」と入力し、Enter を押す。

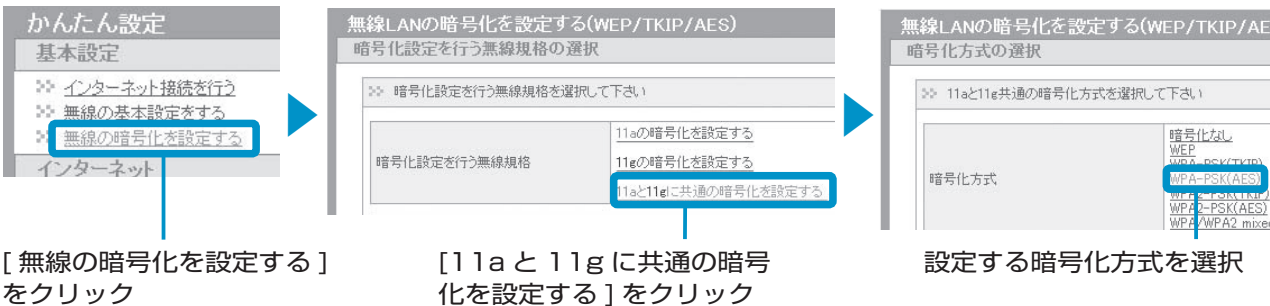
step 3　無線 LAN アクセスポイントと本機を接続する

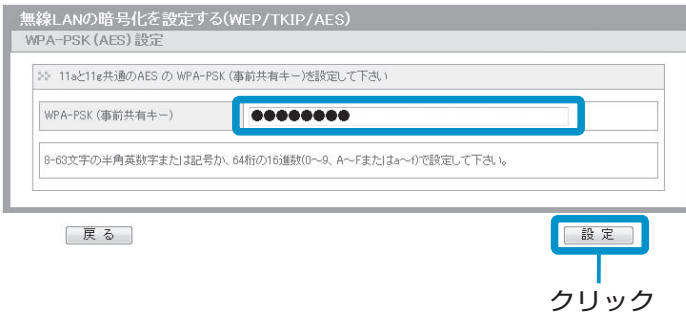
無線 LAN アクセスポイントの電源を入れ、本機と無線 LAN アクセスポイントを LAN ケーブル (無線 LAN アクセスポイントに付属していることが多い) で接続します。

step 4　無線 LAN アクセスポイントを設定する

1. (スタート) -[インターネット] をクリックする。

   Internet Explorer が起動します。
   ユーザー名の入力画面が表示された場合は、[キャンセル] をクリックします。
2. Internet Explorer のアドレスバーに無線 LAN アクセスポイントの LAN 側 IP アドレス「192.168.11.1」を入力し、Enter を押す。
3. [ユーザー名] に「root」と入力し、パスワードには何も入力しないで [OK] をクリックする。

   文字が正しく入力できないときは…
   - 日本語が入力される
     半角/全角 漢字 を押して日本語入力モードをオフにする。
   - 英字が大文字で入力される
     Shift を押しながら Caps Lock を押して、Caps Lock 状態を解除する。
   - O K L などを押すと、数字が入力される
     NumLk を押して、テンキーモードを解除する。
4. [無線設定] をクリックし、「WPS 機能」の [使用する] をクリックしてチェックマークを外して [設定] をクリックする。
5. [TOP] をクリックする。
6. データの暗号化を設定する。

[無線の暗号化を設定する] をクリック　　[11a と 11g に共通の暗号化を設定する] をクリック　　設定する暗号化方式を選択

7. (手順 6 で [WPA-PSK (AES)] を選択した場合の手順です)
   無線 LAN アクセスポイントにパソコンを認識させるためのキー(文字列)を入力し、[設定] をクリックする。

クリック

8 文字～ 63 文字の半角英数字または記号か、64 けたの 16 進数(0 ～ 9、A ～ F または a ～ f)を入力します。ここで入力したキーは忘れないようにしてください。

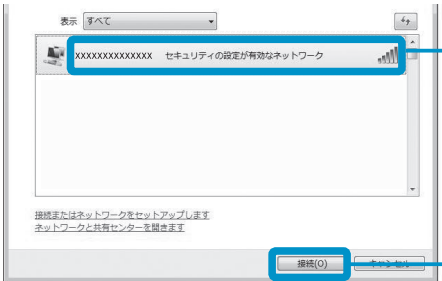
裏面に続きます。

8 [設定] をクリックする。
待ち時間が表示された場合は、画面が切り替わるまでそのままお待ちください。

9 [設定完了] をクリックする。

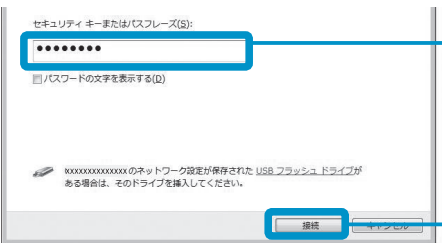
10 をクリックし、画面を閉じる。

11 無線 LAN の電源をオンにする。
無線切り替えスイッチを右（ON 側）にスライドしてください。

CF-Y7/CF-W7/CF-T7 シリーズ　CF-R7 シリーズ

無線切り替えスイッチ
OFF WIRELESS ON

IEEE802.11a を使う場合は、画面右下の通知領域の をクリックし、[802.11a 有効] にチェックマークが付いていることを確認する。

12 画面右下の通知領域の または をクリックし、[ネットワークに接続] をクリックする。

13 接続する無線 LAN アクセスポイントをクリックして、[接続] をクリックする。

接続する無線 LAN アクセスポイントをクリック
- 推奨の無線 LAN アクセスポイントの場合、初期設定では無線 LAN アクセスポイント名が、無線 LAN アクセスポイント側面のカバーをスライドさせて取り外したところに記載されている番号（例えば、001601 で始まる文字）で表示されます。

クリック

画面に無線 LAN アクセスポイントが表示されるまで、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。本機と無線 LAN アクセスポイントの距離が離れていたり間に障害物がある場合は、機器を近づけたり、見通しのいい場所に移動した後、画面右側の をクリックしてください。
無線 LAN アクセスポイントが見つからないときは、右の「Q&A」を確認してください。

14 無線 LAN アクセスポイントに接続する。

step4 手順 7 で設定したキーを入力

クリック

「正しく接続しました」が表示されれば、無線 LAN の設定は完了です。
- [このネットワークを保存します] にチェックマークを付けると、パスワードや設定などが保存されます。
- [この接続を自動的に開始します] にチェックマークを付けると、接続可能な範囲にいる場合に自動的に電波を感知し、設定したアクセスポイント経由でインターネットに接続します。

接続が完了しない…
- ネットワークキーの入力が間違っていませんか？（16 進数と ASCII 文字を間違えている、大文字 / 小文字を間違えているなど）もう一度入力してください。
- 無線 LAN アクセスポイントとパソコン両方の暗号化設定を削除すると接続できますか？接続できた場合は、暗号化の種類（WEP や TKIP など）やネットワークキーを再設定してください。

15 [閉じる] をクリックする。
「ネットワークの場所の設定」画面が表示された場合は、ネットワークに接続する場所をクリックしてください。

step 5 LAN ケーブルを取り外す

無線 LAN アクセスポイントと本機を結んでいる LAN ケーブルを取り外します。

step 6 インターネットの接続の設定をする

1 無線 LAN アクセスポイントと ADSL モデムなどの通信機器を LAN ケーブルで接続する。

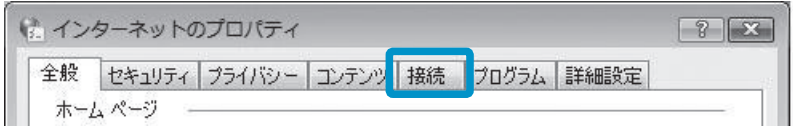
2 step4 の手順 1 ～ 3 を行い、無線 LAN アクセスポイントの設定画面を開く。

3 プロバイダーから提供されたアカウントやパスワードを無線 LAN アクセスポイントに設定する。
お使いのネットワークと無線 LAN アクセスポイントの両方にルーター機能が内蔵されている場合は、無線 LAN アクセスポイントを「ブリッジモード」に変更する必要があります。設定方法については、無線 LAN アクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。

step 7 Internet Explorer の設定をする

1 （スタート）をクリックする。

2 [インターネット] 右クリックし、[インターネットのプロパティ] をクリックする。

3 [接続] をクリックする。

4 [ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定] にダイヤルアップ接続の接続名が表示されている場合は、接続名をクリックし、[ダイヤルしない] をクリックする。

5 [LAN の設定] をクリックする。

6 プロバイダーなどの指示に従って各項目を設定し、[OK] をクリックする。

7 [OK] をクリックする。

Q&A

本機の無線 LAN の MAC アドレスがわからないときは

「Step 2 本機の無線 LAN の MAC アドレスを確認する」をご覧になり、本機の MAC アドレスを確認してください。

無線 LAN アクセスポイントが検出されないときは

無線 LAN アクセスポイントの電源が入っていない	お使いの無線 LAN アクセスポイントの電源を入れてください。
本機の無線 LAN の電源が入っていない	1. 本体前面にある無線切り替えスイッチを ON 側にスライドする。 2. 画面右下の通知領域の または をクリックし、[ネットワークに接続] をクリックする。 3. をクリックする。
本機と無線 LAN アクセスポイントの距離が遠い	本機と無線 LAN アクセスポイント間の距離を近づけて、再度検出してください。
無線 LAN アクセスポイントの検出に時間がかかっている	「ネットワークに接続」画面（step 4 手順 13 の画面）に無線 LAN アクセスポイントが表示されるまで、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。
ワイヤレスネットワークの設定が正しくない	次の手順で設定を確認してください。 1. 画面右下の通知領域の または をクリックし、[ネットワークと共有センター] をクリックする。 2. [ネットワーク接続の管理] をクリックする。 3. [ワイヤレスネットワーク接続] を右クリックし、メニューの一番上に [有効にする] と表示されている場合は、[有効にする] をクリックする。 4.「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[続行] をクリックする。標準ユーザーでログオンしている場合は、パスワードを入力して [OK] をクリックします。 5. （スタート）-[コントロールパネル]-[共通で使うモビリティ設定の調整] をクリックする。 6. [ワイヤレスネットワーク] の項目の [ワイヤレスをオンにする ...] をクリックする。[ワイヤレスをオフにする ...] が表示されている場合は、すでにオンに設定されています。
セットアップユーティリティの設定が変更されている	本機の電源を入れ、起動後すぐに（「Panasonic」起動画面が表示されている間に）F2 を押して、セットアップユーティリティの「詳細」メニューで [無線 LAN] が [有効] に設定されていることを確認してください。
ファイアウォールによって通信が遮断されている	ファイアウォール機能を持ったセキュリティソフトをお使いの場合、無線 LAN アクセスポイントからの通信を許可する設定（信頼できるコンピューターとして登録するなど）に変更してください。セキュリティソフトの説明書やヘルプをご覧ください。
無線 LAN アクセスポイントの自動検出が制限されている	無線 LAN アクセスポイントの自動検出を制限するステルスタイプの無線 LAN アクセスポイントをお使いの場合は、次の手順を行ってください。 1. 画面右下の通知領域の または をクリックし、[ネットワークと共有センター] をクリックする。 2. [ワイヤレスネットワークの管理] をクリックする。 3. [表示および修正が可能なネットワーク] から接続できないネットワークをダブルクリックし、[ネットワークがブロードキャストしていない場合でも接続する] をクリックしてチェックマークを付け、[OK] をクリックする。
無線 LAN アクセスポイントの無線機能が無効になっている	無線 LAN アクセスポイントの設定を確認してください。
無線 LAN アクセスポイントのファームウェアのバージョンが古い	無線 LAN アクセスポイントのファームウェアを最新版にしてください。

無線 LAN アクセスポイントと通信ができないときは

IP アドレスが正しく取得できていない	画面右下の通知領域に が表示されている場合は、 を右クリックし、[診断と修復] をクリックしてください。
ネットワークに完全に接続していない	画面右下の通知領域に が表示されている場合は、無線 LAN アクセスポイントに接続中です。そのまましばらくお待ちください。 の表示が長く続く場合は、次の手順を行ってください。 1. をクリックし、[接続または切断] をクリックする。 2. 接続する無線 LAN アクセスポイントをクリックし、[切断] をクリックする。 3. 接続する無線 LAN アクセスポイントを再度クリックし、[接続] をクリックする。
プロトコルやネットワークの設定が正しくない	次の手順で設定を確認してください。 1. 画面右下の通知領域の または をクリックし、[ネットワークと共有センター] をクリックする。 2. [ネットワーク接続の管理] をクリックする。 3. [ワイヤレスネットワーク接続] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする。 4.「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[続行] をクリックする。標準ユーザーでログオンしている場合は、パスワードを入力して [OK] をクリックします。 5. [インターネットプロトコルバージョン 4（TCP/IPv4）] をクリックし、[プロパティ] をクリックする。 6. IP アドレスなどの設定を確認し、[OK] をクリックする。
無線 LAN の設定が正しくない	WEP/TKIP/AES キーなどの通信設定が正しくない場合があります。無線 LAN アクセスポイントに付属の説明書に従って、設定し直してください。
無線 LAN アクセスポイントが使用するチャンネルが異なっている	無線 LAN アクセスポイントで設定したチャンネルが、本機に搭載されている無線 LAN で使用できるチャンネル（下記）の範囲から外れていると、通信を行うことができません。 本機で使用できるチャンネル IEEE802.11a：34/38/42/46 チャンネル（J52） 36/40/44/48 チャンネル（W52） 52/56/60/64 チャンネル（W53） 100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140 チャンネル（W56） IEEE802.11b：1 ～ 13 チャンネル IEEE802.11g：1 ～ 13 チャンネル
無線 LAN アクセスポイントに MAC アドレスを登録していない	無線 LAN アクセスポイントによっては、あらかじめ本機の MAC アドレスを登録しておく必要があります。無線 LAN アクセスポイントに付属の説明書に従って登録してください。
無線 LAN を使うアプリケーションソフトどうしが競合している	無線 LAN の PC カードや USB 無線 LAN アダプターなどに付属のアプリケーションソフト、または「クライアントマネージャ V」がインストールされている場合は、（スタート）-[コントロールパネル]-[プログラムのアンインストール] をクリックして削除してください。
ネットワークブリッジが作成されている	ネットワークブリッジを使わない場合は、次の手順でネットワークブリッジを削除してください。 1. 通知領域の をクリックし、[ネットワークと共有センター] をクリックする。 2. [ネットワーク接続の管理] をクリックする。 3. [ネットワークブリッジ] が表示されている場合は、[ネットワークブリッジ] を右クリックし、[削除] をクリックする。 4.「接続の削除の確認」画面で [はい] をクリックする。 5.「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[続行] をクリックする。標準ユーザーでログオンしている場合は、パスワードを入力して [OK] をクリックします。
ユーザーの簡易切り替え機能を使った	すべてのユーザーをログオフした後、本機を再起動してください。

無線 LAN アクセスポイントとの通信が切れるときは

無線 LAN アクセスポイントと本機の間が離れすぎている / 障害物がある	本機と無線 LAN アクセスポイント間の距離を近づけて、再度検出してください。また、無線 LAN アクセスポイントと本機の間に障害物がないか、本機の無線 LAN 用アンテナ部分を手でふさぐなど、電波の妨げになるようなことをしていないか確認してください。
「IEEE 802.1X」に設定している	IEEE 802.1X 規格の認証システムを採用していないネットワーク環境の場合は、次の手順で [802.1X] 以外を選択してください。 1. 画面右下の通知領域の または をクリックし、[ネットワークと共有センター] をクリックする。 2. [ワイヤレスネットワークの管理] をクリックし、確認したいネットワークをダブルクリックする。 3. [セキュリティ] をクリックし、[セキュリティの種類] を [802.1X] 以外に設定する。
他のアクセスポイントと干渉している	本機が接続している無線 LAN アクセスポイントの他に、複数の無線 LAN アクセスポイントがある場合は、各無線 LAN アクセスポイントにそれぞれ異なるチャンネルを設定していることを確認してください。

その他、「通信速度が遅い」や「ネットワークに接続できない」などのトラブルが解決できない場合は、デスクトップの をダブルクリックして、『困ったときの Q&A』をご覧ください。さらに詳しい、トラブルの現象に合わせた対処方法、解決策を確認できます。